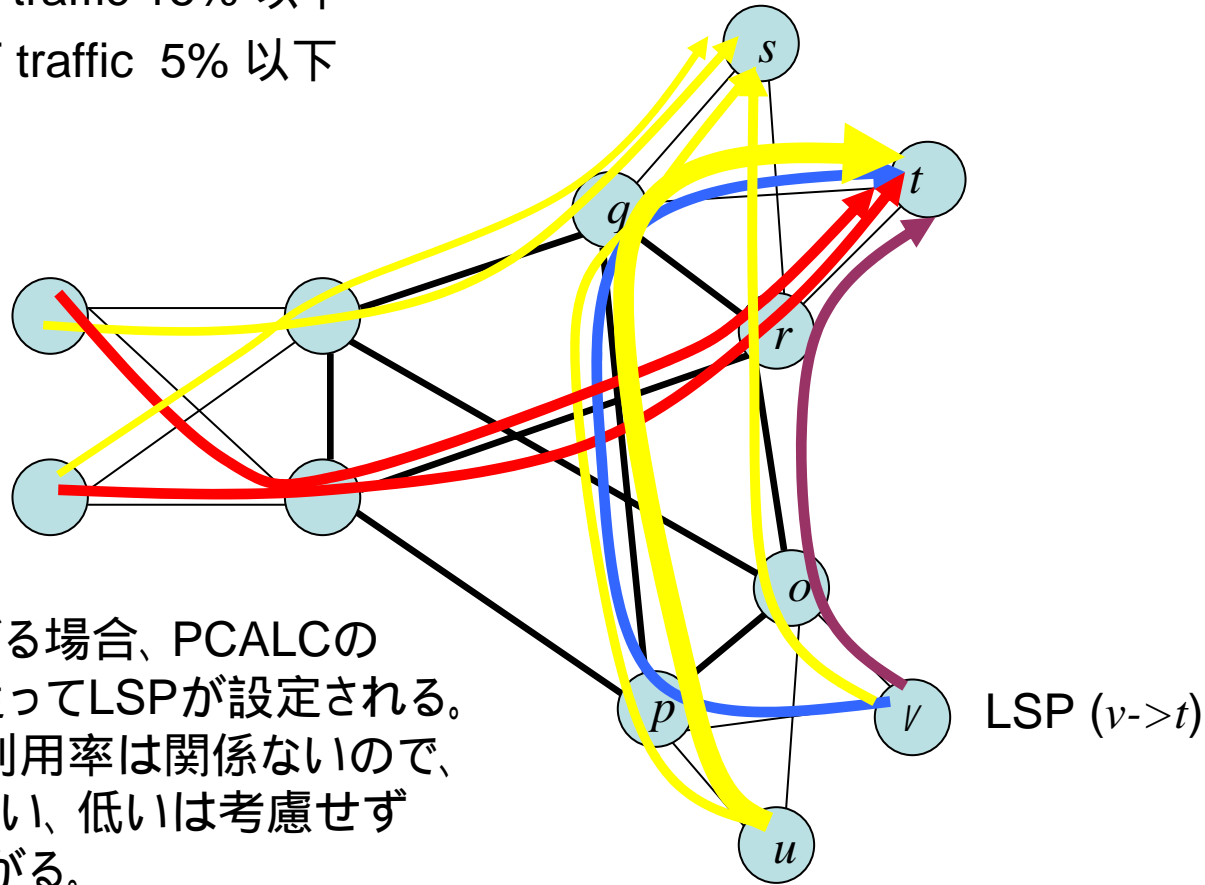


問題

- LSPとInterfaceのトラフィック情報だけでは不足
- DSCP/IP PrecedenceとEXPは同じ扱いをしない
- あたらしいIEFの要求への対応
- MIBがまだ不十分な気がする

Queue利用率を管理したい&LSP setup/reoptに反映させたい

- EF traffic 15% 以下
- EF traffic 5% 以下



LSP ($v \rightarrow t$)をあげる場合、PCALCのアルゴリズムに従ってLSPが設定される。しかし、Classの利用率は関係ないので、EFの利用率の高い、低いは考慮せずLSP ($v \rightarrow t$) 上がる。

しかし、SP的には、Node r を通過しないようにLSP ($v \rightarrow t$) をあげたい。(運用負荷がかからないのがBest)

QoSの安定的な提供

- 案1
 - ユーザの開通や設定変更の場合にチェック
- 案2
 - MIBをとって、Off Line toolで監視し、適時 re-route
 -reoptアルゴリズム....

QoSの安定的な提供

- 案3
 - CBTS (Class based tunnel selection??)
- 案4
 - 十分過ぎる帯域と低い利用率の確保
- 案5
 - ほか